群馬用水探検

群馬県のマスコット「ぐんまちゃん」
許諾第2020-190351号

●お問い合せ

群馬用水土地改良区
〒371-0844　前橋市古市町406　TEL 027-251-0019
HP：http://gunmayousui.jp/

独立行政法人水資源機構 群馬用水管理所
〒371-0844　群馬県前橋市古市町386　TEL 027-251-4266

群馬県農政部農村整備課
〒371-8570　前橋市大手町1-1-1　TEL 027-223-1111（代表）

群馬用水の　昔・今・未来へ

昔から、赤城山・榛名山のすそ野は、水の少ない地域でした。このため農家の人々は、田んぼの水に苦労しており、はるか下に流れる利根川の豊富な水を使いたいと、長い間願っていました。

この願いをかなえるため昭和39年～昭和45年に「群馬用水施設」が、水資源開発公団（現在　独立行政法人　水資源機構）により建設され、たくさんの水が使われる米づくりができるようになりました。

今では、「群馬用水施設」が建設されてから、全国でとれる米の量が増えてきましたが、ごはんのかわりにパンなどを食べる人が増えたりしたため米が余るようになりました。そのため米のつくる量を減らし、田んぼに使われる水の量も減り、群馬用水の水が余るようになりました。その余った水を県内の人口が増えたため、多くの水道水が必要になり群馬用水の水の一部を農業用水から、私たちが毎日使う水道水へと変更がされました。

群馬用水は、たくさんの田畑へ農業用水や県人口の約半分である100万人に水道水を安全安心に休まず運んでいます。

未来の群馬用水は、このような農作物を育てる水や、私たちの飲み水を運び続けていきます。

また、群馬用水は火事を消すための水、動物や植物の生きるための水にもなります。そして、農家の人が耕した田んぼの水と緑によってつくりだされた風景や水辺が、私たちの心に安らぎを与えてくれます。

これからも、地域とともに生きる群馬用水として役割を果たしていきます。

おねがい

このように群馬用水は、365日休むことなく水を流し続け、私たちにさまざまな恵みを与えてくれます。私たちは、この群馬用水を、未来の子どもたちへ大切にうけついでいかなければなりません。

そのためには、用水をきちんと流すための管理や必要な工事をしていかなければなりませんし、みなさんにも施設を大切にしていただかなければなりません。

昔の多くの人々が望み、苦労して用水をつくったことを理解して、水を大切に使うことが大切なのです。

群馬用水土地改良区の主な施設紹介

調整池　77 箇所
農業用水の水量を調整

水路（パイプライン）1,138km
田や畑へ用水を供給

ポンプ　122 箇所
用水供給の補助機械

地域とともに生きる群馬用水をめざして

群馬用水土地改良区は設立してから50年以上がたちました。これからも組合員の皆さんや地域の皆さんのご理解、ご協力をいただき、先人が築いた施設を守りながら、これからも皆さんと一緒に歩んでいこうと思っています。

群馬用水を守る地域の皆さん

地域住民参加の調整池の草刈り

地域住民参加の調整池の掃除

群馬用水を地域のために利用

地域住民参加の消火訓練

群馬用水の給水弁を消火用水に利用

群馬用水地域の施設と農産物

①取水口

矢木沢ダム

奥利根湖

奈良俣湖

奈良俣ダム

②赤榛分水工

JR上越線

子持山

赤城山

●雲昌寺の大ケヤキ

予備取水口

①取水口
（沼田市）

②赤榛分水工
（渋川市）

③利根川サイホン水管橋

津久田機場

吾妻川
サイホン水管橋

上越新幹線

JR吾妻線

●赤城神社

白井宿

上三原田歌舞伎舞台

県央第二水道取水口
（渋川市）

榛名山

④上野田開水路

渋川駅

⑥西部機場

西部第三機場

西部第二機場

船尾滝

●群馬県馬事公苑

ぐりーん
ふらわー牧場

赤城幹線
流況安定施設

利根川

山子田第二機場

金丸第二機場

榛名神社

高崎市
水道取水口

山子田第一機場

十文字第二機場

⑤榛名幹線
流況安定施設

金丸第一機場

●グリーンドーム前橋

県央第一水道
取水口（榛東村）

相馬機場

県庁

箕郷梅林

十文字
第一機場

上毛野はにわの里公園

中央前橋駅

前橋駅

●鳴沢湖

新前橋駅

群馬用水土地改良区

独立行政法人水資源機構
群馬用水管理所

白衣大観音

玉村八幡宮

③利根川サイホン水管橋

④上野田開水路

⑤榛名幹線流況安定施設

⑥西部機場

ポンプ機場の施設見学会

田んぼの給水弁の体験学習

稲刈りの体験学習

小学校への出前授業

土地改良区の維持管理

農業用水を農地へ配るため、群馬用水施設を土地改良区職員が管理しています。

日常管理　土地改良区職員が行っている維持管理

ゲート操作

調整池や管路のゲート操作を行い、農地への用水の配水量を調整しています。

減圧弁整備

農地に送る水を安全に配水するため、水圧を調整する機器の整備を行っています。

修理　壊れた施設を工事業者へ修理依頼

管路が壊れ道路から漏水
↓
土地改良区職員がゲートを操作して水を止めます。

修理依頼された業者による修理
↓
修理終了後、土地改良区職員により通水作業を行います。

工事　古くなった施設を計画的に改修工事を行う

調整池のフェンスを改修

管路の布設替工事

かんがい　計画的な維持管理により農地へ安定した用水が配水されています

灌水チューブでナスへ散水

給水弁から田んぼへ用水を供給

水資源機構の維持管理

利根川から安定取水し、安全安心な水を利水者に供給するために、幹線水路は水資源機構が管理しています。

配水管理

利水者へ安定した流量を流すため、利根川からの取水を遠隔操作しています。

施設管理

水路の巡視点検をして、施設の保守管理に努めています。

防災対応、水質保全

台風や地震、水質事故の際も、安全に通水するための対応をしています。

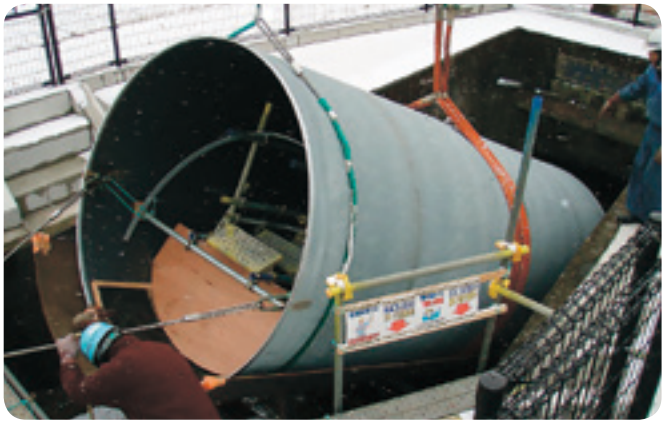
台風や大雨の時も安定取水ができるようにゴミ取りや、水路の点検をしています。

水路内に油が流入した場合に備えた除去訓練をしています。

施設の調査

完成後 40 年以上経過した施設の状態を把握し、計画的に補修をしていきます。

断水してトンネル内部の調査をしている状況

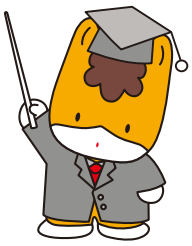


既存施設の補強工事の状況

まだまだある群馬用水の役割

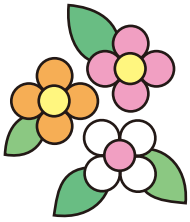
1 田んぼの「洪水の防止機能」

田んぼは水をためる機能をもち、台風などの大雨の時、洪水の被害を減少させる役わりがあります。



2 やすらぎの場

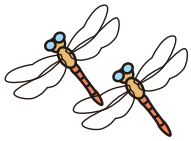
群馬用水の水で水辺をつくり、心に安らぎをあたえる場所がつくり出されます。



3 さまざまな生き物の環境を保つ

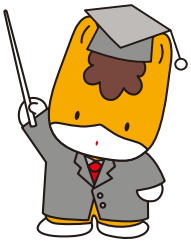
１年を通して水が引かれ、水路やため池をはじめとする水辺には、多くの生き物が住んでいます。

また、自然観察を行うなどして、子供たちの学習の場をつくり出しています。



4 水路の掃除

農地で使われた水が、市町村の水路などへ流れ込み、水路の掃除を助けます。



5 「緊急の時の水源」として利用

火事が起きたとき、群馬用水が流れる水路や調整池の水が、消火用水として利用できます。

また、大きな災害の時には、生活用水としての利用も可能です。

6 水に親しむ場

群馬用水の水は、農村の公園などでも利用されていて、子供たちが水とふれあう場所をつくり出しています。